

人権だより

2020.01

北宇和高人権委員会

1月21日(木)には、2学期の人権・同和教育ホームルーム活動がありました。主題は、1年生「自分の周りに目を向けよう～同和問題の解決を目指して～」2年生「人権を獲得してきたあゆみに学ぼう～水平の旗ひるがえる～」3年生「だれもが幸せな社会を実現させよう～幸せな結婚のために～」でした。

1-1



部落差別解消推進法の趣旨について学習した。何が正しいかを判断するために知識を得ることが大切だと思う。

1-2



時間を掛けて生徒の話し合いを中心に展開した。色々な考え方を知ることができて、とても良かった。

1-3



お互いを尊重しながら、差別のない社会を全世界で作り上げたいと思います。

2-1



「尊敬する気持ち」を大切にしようと思えました。改めて人権について考えることができた。

2-2



水平社創立への西光氏の思いに触れ、共感した。理不尽なことに立ち向かう勇気を持ちたい。

2-3



今の生活が当たり前ではないことを感じました。自分から行動することが大切だと思った。

3-1



劇にすることで、わかりやすく差別について考えることができた。正しい知識を身に付けていきたい。

3-2



結婚というものが、自分自身にも関係のあることと捉えて考えた生徒が多かった。主題として適切だったと思う。

3-3



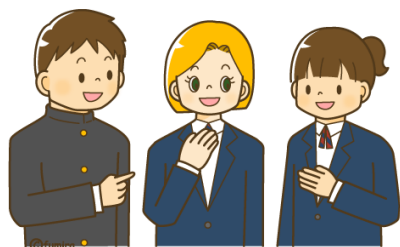
みんなに多様な結婚観があることが分かった。結婚差別に対して「あきらめず戦い、幸せを勝ち取りたい」

◎人権委員会活動（令和元年12月）

識字学級に参加してきました。

・今年度も12月4日に宇和島市で開かれた識字学級に参加してきました。今回は宇和島東と大洲と北宇和高校の3校の参加でした。

※まずは全員で手打ちうどんを作りました。その後全員で学習活動に参加しました。



「祝」令和元年度「人権尊重の意識を高めるためのポスター募集」

で3年松浦優羽さんの作品が、県の優秀作品の一つに選ばれました。

◎令和元年度もたくさんの「人権作文」「人権標語」ありがとうございます。

選ばれた作品は、鬼北町の文集、北宇和高等学校の生徒会誌「北辰」に掲載されます。



《人権作文：優秀作品3点》（各学年1点ずつ）

『みんなが生きやすい社会にするには』

1年 山本 ほのか さん

『空白』

2年 赤松 美里 さん

『思いやりの気持ち』

3年 岡村 虹太 さん

《人権標語》（各校それぞれ3点ずつを選定）※順不同

『振り返ろう 自分の言葉に 責任を』

3年 岡本 真由子 さん

『冗談も スマホの中では 悪口に』

3年 生谷 優妃 さん

『「SOS」 聞こうとしなきゃ 聞こえない』

2年 荘 こはる さん

ありがとうございました。感謝します。

